

# 目次

1.	最近の食品衛生事情と高圧殺菌	1
	小暮 実（機能水研究振興財団学術委員）	
2.	機能水製造装置に関する指針	
	背景説明	5
	堀田 国元（機能水研究振興財団）	
	1)次亜塩素酸水製造装置	6
	堀田 国元 <sup>1</sup> 、菊地 憲次 <sup>2</sup> 、中山 武久 <sup>3</sup> 、小宮山 寛機 <sup>4</sup> 、小暮 実 <sup>5</sup>	
	( <sup>1</sup> 機能水研究振興財団、 <sup>2</sup> 滋賀県立大学、 <sup>3</sup> 株アルテック、 <sup>4</sup> 北里環境科学センター、 <sup>5</sup> 機能水研究振興財団学術委員)	
	2)消化器内視鏡洗浄消毒装置	14
	岩沢 篤郎（東京工業大学大学院生命理工学研究科）	
3.	生薬の成分抽出量と各種天然水成分の関係（+「太陽電池を用いた電解殺菌装置」）	16
	神崎 愷（神奈川工科大学非常勤講師・客員研究員）	
4.	電解水をめぐる動向	
	1)次亜塩素酸水の認可動向、機能水研究振興財団の事業展望、海外の動向など	22
	堀田 国元（機能水研究振興財団）	
	2)オゾン水研究会の動向	26
	小阪 教由（オゾン水研究会幹事・株ハマネツ環境事業部）	